

「マイナビ DANCE ALIVE HERO'S 2022 FINAL」における

新型コロナウイルス感染症対策について

本イベント「マイナビ DANCE ALIVE HERO'S 2022 FINAL」は、東京都が発表する「基本的対策決定期間におけるイベント開催制限、施設使用制限等に係る留意事項について」（令和3年12月1日）を参照し、感染拡大予防対策として遵守すべき事項を整理し作成した上で、下記の通り実施の予定です。

なお本ガイドラインの内容は、政府が今後示す指針、ガイドライン(イベント開催制限の段階的緩和の目安)、対処方針の変更のほか、新型コロナウイルスの感染の動向や専門家の知見等を踏まえ、必要に応じて適宜改訂を行うものといたします。

ご来場の皆様には下記ご一読頂き、ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

<はじめに：感染防止のための基本的な考え方>

イベント会場・ホール等において、施設管理者及び公演主催者は、会場の規模や様態を十分に踏まえ、会場及びその周辺地域において、下記三者への新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、必要となる負担を考慮に入れながらも最大限の対策を講じる必要があります。

- ① 会場の管理・運営に従事する者（以下「従事者」という。）
- ② 公演を鑑賞するために会場に来場する者（以下「来場者」という。）
- ③ 出演者及び公演の開催に携わるスタッフ（公演主催者を除く。以下「公演関係者」という。）

新型コロナウイルスの基本対策は、感染源対策（感染している可能性の高い人をイベントに参加させない）と感染経路対策が重要です。

特に、1 密閉空間（換気の悪い場所）、2 密集場所（多数が集まる密集場所）、3 密接場面（間近で会話や発声が行われる）という3つの条件が重なる場所（3/19 政府専門家会議提言いわゆる「三つの密」）が、感染を拡大させるリスクが高いと考えられ、三密が重なる環境にならないように、感染対策に徹底して取り組むことです。施設管理者や公演主催者は、劇場・ホール等における特徴も踏まえて、以下の具体的な対策を講じていくよう提唱します。

1. 来場者に対する感染防止策

2. 従事者及び公演関係者への感染防止策
3. 会場内の各所における感染防止策

1) 来場者に対する感染防止策：

来場者の皆様には、下記内容のご協力をお願いいたします。

・会場入場時には備え付けの消毒液にて必ず手指消毒を行います。

・以下の事由が発生する場合には入場拒否を要請いたします。

— 会場入場時に非接触型検温器にて検温を実施。1回目の検温結果が37.5° C以上の方は、涼しい場所で15分間の休養を取り、2回目の検温を実施。2回目の検温でも37.5° C以上の場合。

— 咳、熱、全身倦怠感、咽頭痛、味覚障害、嗅覚障害などの症状がある場合。

— 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合。

— 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合。

・上記の理由によりご入場をお断りした場合、チケット代金の返金は致しかねますので、予めご了承ください。

・入退場時及びイベント中は必ずマスクをご着用ください。着用されていない場合は、ご入場をお断りいたします。

・事前に余裕を持った入場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での入場・開場時間の工夫を行い、必要に応じて入場制限を行います。

・お手洗いに手指用アルコール消毒液の設置と手洗い/うがい/消毒のお願いの掲出をいたします。

・開演中の手洗い/うがい/消毒のお願いのアナウンスを実施し徹底いたします。

・会場内で不特定多数の観客同士、また出演者との接触の機会は避けてください。

・プレゼント、差し入れ、祝花等は控えるよう呼び掛けいたします。

・イベント終了後、感染症対策及び安全の確保の為、規制退場を行います。予めご了承ください。

【その他ご来場者様 注意事項】

※新型コロナウイルスの感染者発生が判明した際に、追跡連絡に協力させていただくため、お客様情報記載のご協力をお願いいたします。

※感染者発生が出た場合に公演主催者からご連絡いたします。またその際に、保健所等から行動制限の要請を受ける可能性がございます。

※エントリー時にご登録いただいた、お名前／ご連絡先／ご住所などの情報を、保健所等からの要請により提出させていただく場合がございます。

※妊婦の方、妊娠が想定される方、持病や基礎疾患のある方など、ご自身のお体とその関係者の安全を第一にお考え頂き、ご自身の判断のもとにご来場をご検討ください。

※ご来場の際は、指定のフォーマットによる個人情報の取得をすることとします。

※個人情報のお取り扱いについて

・ご記入いただいた個人情報は、新型コロナウイルス感染者が確認された場合の感染経路追跡のためにのみ使用し、他の目的では使用いたしません。

2) 従事者及び公演関係者への感染防止策

- ・公演の安全で円滑な運営に必要な最小限度の人数となるよう工夫します。
- ・スタッフ及び出演者は来場書同様にマスク着用を必須とします。
- ・公演前後の手洗い、手指などアルコールによるこまめな消毒を徹底します。
- ・事前に各スタッフは自宅出発前に検温を実施。37.5° C以上のスタッフは自宅待機とします。
- ・現場では非接触型検温器にて検温を実施。1回目の検温結果が37.5° C以上の方は、涼しい場所で15分間の休養を取り、2回目の検温を実施。2回目の検温で37.5° C以上の場合は入館不可となり、帰宅していただきます。
- ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合は、自宅待機とします。
- ・ダンスアライブ運営事務局で定めた問診票への記入を行い、従事者全員の緊急連絡先や会場までの移動経路を把握します。
- ・楽屋を含む会場内のあらゆる箇所の密な空間の発生防止に努めます。
- ・舞台上など設営や仕込みも含め不特定多数の者が触れる機器・小道具、また楽屋のテーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行います。
- ・関係者に感染が疑われる場合には、保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行うものとします。

3) 会場内の各所における感染防止策

① 会場内共通

- ・会場内(会場入口、チケット窓口、ロビー他)において、列を作る際などには可能な限り間隔を開けるよう案内し、人が密集しないよう努めます。またそれを促す表示も会場内に適宜掲示いたします。
- ・開場の際には施設内のドアノブや手すり等、不特定多数が触れやすい場所の消毒を行います。なお消毒液は、当該場所に最適なものを用いるようにする(以下、消毒に関する記載において同じ。)

・公演の前後及び公演の休憩中に、会場内の換気を行います。また、施設管理者と公演主催者として調整の上、公演中も定期的に適切な換気を行います。

② 客席

- ・座席がある会場での最前列席はダンス演技エリアから十分な距離を取るよう努めます。
- ・客席では、マスク着用を必須とし自席で会話をしないよう周知します。

③ 会場入口

- ・手洗い/うがい/手指の消毒を励行するとともに、会場入口に、手指消毒用の消毒液を設置します。

④ チケット窓口や受付

- ・対面で行なう場合、マスクの着用とともに可能な限りアクリル版などを使用して、間を遮蔽するよう努めます。

⑤ ロビー / ホワイエ / 休憩スペース等

- ・常時換気に努め、密な空間の発生防止に努めます。
- ・開場時、休憩時間、終演後に、人が滞留しないよう、段階的な出入り等の工夫を行います。
- ・テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行います。

⑥ 楽屋 / 控室 / 練習スペース

- ・常時換気に努め、楽屋内での密集を避けるため余裕を持った待機スペースの配置に努めます。
- ・テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行います。

⑦ トイレ

- ・不特定多数が接触する場所は、清掃・消毒を定期的に行います。
- ・手指用アルコール消毒液を設置します。
- ・こまめな手指消毒促すサインなどを掲示します。
- ・トイレに並ぶ際は、前後の間隔を開けて並び、マスク着用を必須とします。

⑧ 清掃・ゴミの廃棄

- ・鼻水、唾液などが付いたゴミは、密閉して縛ることを徹底します。
- ・清掃やゴミの廃棄を行う者は、マスクや手袋の着用を徹底します。
- ・作業を終えた後は、手洗いや手指消毒を行います。

主催者としては、ご来場されるお客様や公演関係者の皆様の安全に配慮し、開催・運営に努めてまいりますので、皆様におかれましてもご自身の体調にはくれぐれもご配慮いただき、十分な感染予防対策に努めていただきますようお願い申し上げます。

今後の状況の変化に伴い、イベントに関するお知らせ・変更などございましたら、特設サイト内の「INFORMATION」にてお知らせいたしますので、ご確認いただけますと幸いです。何卒ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。